

長

種類	至急	發付所	13日	14時00分	作業	朝
受信地	金山	通信所	14日	03時00分	送信	14日
京成運輸部長官宛 發信所金山運輸班長 電話 號						
輸送狀況報告						
十月十三日 月トク九博多向今一四時出帆						
一 東船部隊光洲師管司令部一三名貨物廠九六六信車						
二 場司令部一七名光洲師管司令部三三名一六〇師團先發隊						
三 五名許一九九名						
四 一三三車九分博多向今一〇時二〇分出帆						
五 東船部隊震水陸軍療養所四名震水陸軍重砲兵隊三四五名						

備考示續八訓讀下

0384

地方人二七名 計軍人三九二 地方人二七名 合計五九〇名 地方人二七名
四、地方一般滞留人員判定箇所ニ收容セラルル者一、四千人 其ノ
他個人のニ滞留シテ居ル者及 收容所ヲカネルモノ等 概テ四、五
千名ト推定シテ之目下等々増加シテハ實然ニシテ不確 實ナ
リ

通電先 太田 東京

0385

長官

長官

種類	至急	受發所	13日	20時00分	業務	朝平
送信地	釜山	通信所	13日	22時30分	電報掛	13日 22時40分
京畿連絡部長官						
宛						
發信者 釜山連絡部長						
趣第						
號						
一、十月九日十日山嵐、為以地港灣、回航一、二、三日釜山埠頭入港留						
セ、ル軍隊一、万二千名、以、各信、車場ニ計五列車ニ連ス						
三、本十三日夕ニ復入港シ、四十名東船入、十四日一、五日船船ヲ軍						
隊輸送ニ充當ス、一、六日及至一、八日間ニ於テ、現三釜山埠頭						
ノ三五ノ、復ヲ輸送セ、六、爾後、欽道輸送ニ係リ、揚子ノ船						
ト車外ノ、連絡ハ、順調ニ、進展ス、ベシ、然、ワ、テ、引揚子ノ人ノ						
欽道輸送ハ、少クモ、一、七日迄、ハ、出来得ル限リ、可、ク、ヤ、ク、ス、ル、要アリ						

備考亦續ハ判讀ナ

判

0386

方々から限り釜山ノ停留ニ依ル混乱ト甚痛ク増大スルヤナリ

又軍隊ト家族ト混雑ノ如キハ船ニ関スル限リ船舶事情

不可能ナリ

0387

備考赤線ハ別讀トス

		長官	連	長官
種類	緊急	急		
發信地	釜山	受發	通信所	付所
13日	14時	40分	13日	10時
14時	40分			25分
13日	14時	40分	主務	作業
			13日	14時
			40分	朝奉
京畿鐵路部長官宛				
電第 號				
此地、颱風ノ影響ヲ受船泊ノ入港ヲ輸送機該				
件表中十日以降ノ部隊ハ釜山ニ滞留シテ此狀況ニ付キ				
イマ夕駐屯地ヲ出発シテ下ラカル部隊ハ一時鐵道輸送ヲ				
延期セラレ度				
通電先 太田京城				

0388

願度至急更

ハチーカトエツガス多中尉

0389

種別		筆記電話		発信所		時刻		代案	
発着地		太田		14日 11時 40分		14日 11時 50分			
<p>第一方針 軍隊輸送ニ直接ニ先ズ戦死者ノ危険ヲキ 地域ノ邦人ヲ優先的ニ輸送シテテ整理スル 計画輸送ニ轉物ス 特ニ密ニ米軍ト連繫シ且ツ邦人ノ利益保 護ニ努ム</p>									
<p>第一要領 輸送スルノ員数</p>									

備考 赤線ハ別讀トス

15/10/14 23:33 27 由 中 將 車 以 降

0390

南鮮約五十万(北鮮ラ合ム場合ハ約九十万滿洲北
支ラ合ム場合ハ約百三十万(朝鮮半島))

二、輸送期間

南鮮ノ三場位ハ軍隊輸送ニ引續キ二、三月間北
鮮滿支ハ三引續キ約十ヶ月間)

三、輸送力

一、日一〇、〇〇〇人ヲ目途トス 連絡船能力 日約萬一萬
乃至一萬五千 鉄道能力 日約七千〜八千

小運送能力ハ少クモ既述ハ効テ自ラ搬出シ所
要ニ應ジ軍自動車隊ヲ以テ協力ス

四、帰還指導組織

0391

15/10 九、四五
G2ニ連絡ス

市川通記

緊急	15日 06時 00分	作業
済洲島	15日 08時 47分	作業
	15日 09時 00分	朝本

京城連絡部長信
岩参謀長

朝参電第三一八號

岩参電第四八三號

京米第二軍之政廳農業局ニヨリ中佐ニ至急傳ラ
シ度

吾余一行八九四五年十月十五日月曜日済洲島ヨリ朝鮮
京ニ歸還ノ爲飛行機ノ手配願度、於當地ニ於ケル便
命ハ一九四五年十月十五日金曜日終リ元モ其ノ後當地ニ飛行
機當着セズ尚一五日金浦飛行場ヨリ京城迄ノ輸送手配

市川通記

0392

子

茅之師 43

茅之報 一九四二年五月五日

(不明)

茅之項 変化ナシ

三 良好ナリ

四 三がイリニ在テハ 彈其葉ノ年ヲ

検査ヲ 実施セリ、程々善ク良好ナリ

貯蔵 若キ一團カニハス即ニ

使用可能ナル 建物ナシ

他ニ 運路事項ナシ

0393

	<p>至急 大田</p>	<p>6 17 5 25</p>	<p>作業千高昇 16 17 18</p>
<p>京城連絡部長官</p>	<p>朝参</p>	<p>138</p>	
<p>一、邦人保護ニ関スル意見見御尤成リ陸軍及内務</p>	<p>領事館ニ電報セリ又ナガヤ少將近々派遣</p>	<p>シタケ準備中ナリ</p>	<p>二、釜山連絡部十日以後久保少將ヲ長シ</p>
<p>改編スル如ク研究中</p>	<p>三、京仁地区輸送準備終リ貨車ト到着多</p>	<p>待ナリ</p>	

0394

行
下

考

北

至急	06日 08時 00分	06日 09時 40分
登山		

京城連絡部長官

公達要

三二 登山要務司令官

大邱以北 部隊ノ一日ノ〇〇〇知ニヨル

計画ヲ至急ノ運搬セヨリ 猶下

第二次 鉄道輸送 計画ニ因リ 米穀ト

打合ノ中 西参謀ヲ派遣セヨリ

通電先 大邱 奉天 中城

本件 実行 無誤ニテ 官署 中心 後

武官 参謀 官署 中心 後

0395

急

急

至

急

06

09

15

06

09

55

55

京城連絡部長官

重要三一二

大印以南部隊輸送、本六日より終了、七日より大印以北

部隊輸送を開始、大印以南、殘留部隊は七日以後、

輸送上併行して實施、十月五日迄、輸送完了、續左如し

九月二日、三六七四、二九日、五四三六、二〇日、一一四八、

十月一日、四八〇二、二日、二六四一、三日、五三六二、四日、

二五八一、五日、四〇六五、計一九八〇人名、六日輸送

予定七〇〇〇名

通電先 大田、京城

野村

0396

<p>(一) 軍司令部ハ軍隊ノ計画指導ヲ米軍トシテ交渉連絡ニ供ス</p>	<p>(二) 師團司令部ハ師團長司令部ヲ連座司令部ヲ配置シ</p>	<p>日本人世話會ヲ吸收シ出先ニ在リテ計画指導ニ専ラ連絡ニ任セシム各司令部自働車、通信ヲ配置ス</p>	<p>三 配置ハ別紙第一ノ如シ</p>	<p>(四) 第三項部隊引揚後ハ日本人世話會ヲ骨幹トシテ運送スルノ要領ハ別紙ニ在リ</p>	<p>五 輸送實施(別紙第一第三)</p>	<p>(一) 集結地 京城、天安、太田、金泉、大邱、釜山</p>	<p>裡里 光洲、木浦、慶水(仁川、蔚山)</p>	<p>(二) 集結實施</p>
--------------------------------------	-----------------------------------	---	---------------------	---	-----------------------	----------------------------------	---------------------------	-----------------

主トシテ自力ニ依ル治安不慮ニテ交通不便ナリ

奥地ハ軍一曰隊ヲ加カス。曰配属計画別紙第四

ノ如シ。

(三) 鉄道輸送 別紙オニ、ホニノ要領言ハ 客率有甚高率

(四) 船舶輸送

主トシテ釜山ヲ使用ス。然ルモソ一特ニ麗水蔚山木浦

仁川ヲ利用ス

六宿營

集積地ニ宿營シ 宿營ハ該司令部日本人進駐後

主トシテ日本人家庭ニ宿營セム。上陸後宿營ハ

連絡班ナリ。連宿營ナシム

七. 結 算

宿望輸送間、結算ハ道守、日本人、世並、通

一、搭配若シ、各自、携行、ヨリ、本旨トス、軍用、資糧ハ

主、運、集、結、地、港、考、上、陸、地、に、貯、入、後、備、的、ニ、使、用、ス。

糧、秣、集、積、許、限、別、紙、才、五、ノ、如、シ

入. 財 産 処 理

日本人財産ハ携行、ノ、得、ハ、モ、ハ、外、在、日、米、人、世、該、會、ニ

於、ニ、自、録、三、通、于、作、製、シ、一、通、于、最、寄、米、軍、ニ、二、通

于、軍、司、令、部、于、三、三、ノ、米、軍、(24) (ニ、提、并、ス)

通貨、交換、ハ、米、船、港、ニ、於、テ、同、地、司、令、部、世、該、會、ニ

於、ニ、行、フ

九、医師

軍及び各師團軍医部ハ所在日本人医師存ト連
繋シ集結輸送間ノ診療ニ任ズ軍医療務内
配置別詳カニカシ

別表第一 師團軍医部及軍医療務内配置別詳カニカシ

0400

別紙第一

帰還輸送指導機関配置要圖

金泉 320D	大邱 大邱師管区	釜山 150D	光洲 光洲師管区	裡里 160D	大田 120D 連絡班	天安 京城師管区 連絡班	京城連絡部	連絡班所在地概	相任道		
忠北	慶北	慶南	全南	全北	忠南		京城江原				
						釜山要港 重要司令部					
											港

0401

別紙第一 輸送計画ノ骨子(毎日二〇〇人ノ場合)

(ソノ一)

京[○]、
毎日列車二本(四〇〇〇人) [○]釜山

大田[○] 毎日一本(二〇〇〇人) [○]釜山

金泉[○] 毎日イスレカカフ一本(三〇〇〇人) [○]釜山
大邱[○]

光州木浦 [○]釜山
慶永禮里 (大田経由) [○]釜山

原州[○] 安東[○] 新川[○] 釜山[○]
毎日イスレカカフ一本(三〇〇〇人)

0402

別紙第二其之二 (二百六十名ノ場合)

京成 毎日二本 (四〇〇〇名)

大田 四日目に毎二一本 (二百五十名)

大田 四日目に毎二一本 (二百五十名)

木浦 群山 イスレカラ一本 (二〇〇〇名)

光州 群山 本館 隔日一本 (二〇〇〇名)

京成 毎日一本 (一〇〇〇名)

永川 毎日一本 (一〇〇〇名)

東京電報局之新聞部

長官		連		帶		長	
東京電報局長		東京電報局長		東京電報局長		東京電報局長	
種類	至	急	發	付	所	日	時
發信地	太	田	通	信	所	日	時
東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
<p>其地道廳世話會当地連絡无其道内 引場内地人、今布狀次最寄、造自力ニ 所進、得、之、上、毎、用、自、動、車、の、西、女、流、毛、上、目、今、之 十月二十日主任將校、携、行、打、合、セ、夕、又、出、頭、セ、リ 度、自、動、車、引、場、協、力、上、関、係、上、米、率、進、駐 位、置、及、兵、力、承、令、度、ニ</p>							

0404

種 類	警 急	發 信 所	15 日 18 時 10 分	主 作 務	作 業 手 朝 本
	平 息		15 日 18 時 39 分		
發 信 地	太 田	通 信 所	15 日 18 時 40 分	電 報 掛 付	
京城連絡部長官宛					
朝参電第 333 號					
又發信者 軍參謀長					
軍、朝鮮在住日本人歸還輸送、統轄(統制及世話)ヲ					
命セラル各師管区、師団、要塞司令部(連絡班)ハ兵力					
輸送ヲ停止シ直ニ其ノ兵力所在地ヲ報告相成度					
本電受領セバ送					

0405

備考赤線ハ判讀ス

種 類		發 信 地		發 信 者		受 信 所		主 務 業		作 業 手	
至急	發付	金山	通所	電第	號	金山	通所	電報	付	金山	通所
15日	19時	16日	15時	50分	50分	16日	15時	55分	55分	富井	富井
<p>京城運送部長官宛</p> <p>一又電第一五六 休假軍人ヲ除ク金山東船ハ一般引揚邦人トシテ、東船取扱ニ依リ、軍服ヲ着用セズ、私服着用ヲ可トスル件ナリ 参考並ニ</p> <p>二、米軍当局ハ毎日京城依リ五千名輸送、意向ナルモ船舶毎日輸送力ハ平均六千名ナルシ</p> <p>右輸送開始金山帶警留人員、自然處理スルニ</p> <p>二日以後ヲ可トスベシ</p>											

0406

2/3

長官	連	帯

種	類	並	日	通	發	所	日	時	50分	主	作	業	手	書
發	信	地	支	山	延	信	日	時	30分	電	報	掛	作	業
京	城	連	終	奇	長	丸				受	付			
電	符	號		發	信	者								
<p>一、休暇係人ニテ十月末日迄引揚ルモ、ハ停廢ノ掛待遇ヲ受クル件ガ一般在郷軍人ニモ同様ニ取扱ルル如ク誤傳セラシ動搖不安アリ共ヘツ、アリ十月ニ入りテ休處カ災害ヲ一般在郷軍人ヨリ受クルオソレナシトセズ誤傳ヲ矯正ノ方法ニ付キ配處アリ度</p>														

備考赤線ハ判讀ス

0407

官 長		56	
種 類	緊 急	發 信 地	濟 洲 島
受 信 所	發 信 所	受 信 所	通 信 所
16日 18時 22分	16日 18時 45分	16日 18時 45分	16日 18時 46分
主 務 業	電 報 掛 付	電 報 掛 付	電 報 掛 付
作 業 手			
義達路部長宛 宛 宛 發信者 若 參謀長 朝 轉 電話 三四一號 若 參電 四六號 東京軍部二軍之政廳農業局 シヨシ心中位二至 急傳エラレ度及余一行ハ一九四五年十月十五日曜 日濟洲島ヨリ朝鮮京城ニ歸還ノ爲飛行機ノ手配願 度余ノ差ニ於テ任命ハ一九四五年十月十二日金曜日終 先ニ其ノ後差ニ飛行機到着セシ一五日金浦飛行 場ヨリノ飛返ノ輸送ヲ配願度至急ニ パーカーエックス名ノ中尉			

備考赤線ハ判讀トス

0408

長官 連 長

種類	至急	發信地	太田
	發信所		少自 18 時 55 分
發信者	軍參謀長	宛 宛	
作業手	朝參	發信者 軍參謀長	

軍司令部	八月十八日	少自 18 時 55 分	太田	司令部
階上ニ移轉款務ヲ開始ス				

0409

備考赤線判讀トス

長官	連	備																								
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1077 459 1141 1892">種類</td> <td data-bbox="1141 459 1204 1892">緊</td> <td data-bbox="1204 459 1268 1892">急</td> <td data-bbox="1268 459 1300 1892">送</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1077 627 1141 1892">發信地</td> <td data-bbox="1141 627 1204 1892">全山</td> <td data-bbox="1204 627 1268 1892">通信所</td> <td data-bbox="1268 627 1300 1892">付</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1077 806 1141 1892">發信時</td> <td data-bbox="1141 806 1204 1892">16日</td> <td data-bbox="1204 806 1268 1892">16時</td> <td data-bbox="1268 806 1300 1892">00分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1077 985 1141 1892">受付時</td> <td data-bbox="1141 985 1204 1892">16日</td> <td data-bbox="1204 985 1268 1892">16時</td> <td data-bbox="1268 985 1300 1892">00分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1077 1164 1141 1892">電報掛</td> <td data-bbox="1141 1164 1204 1892">16日</td> <td data-bbox="1204 1164 1268 1892">16時</td> <td data-bbox="1268 1164 1300 1892">00分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1077 1344 1141 1892">作業者</td> <td data-bbox="1141 1344 1204 1892">朝本</td> <td data-bbox="1204 1344 1268 1892">朝本</td> <td data-bbox="1268 1344 1300 1892">朝本</td> </tr> </table>	種類	緊	急	送	發信地	全山	通信所	付	發信時	16日	16時	00分	受付時	16日	16時	00分	電報掛	16日	16時	00分	作業者	朝本	朝本	朝本	<p>東京通信所部長官宛 電報 號 東京通信所部長官宛</p>	<p>長官宛 備 備</p>
種類	緊	急	送																							
發信地	全山	通信所	付																							
發信時	16日	16時	00分																							
受付時	16日	16時	00分																							
電報掛	16日	16時	00分																							
作業者	朝本	朝本	朝本																							
<p>軍務輸送八十七日東京船ヲ以テ完了シ十八日ヨリ一般輸送 ヲ開始ス十六日十二時現在引揚車又滞留ニ方ニキリ 十八日ヨリ開始セハ二十一日迄デラ要ス 爾後京城附近ノ部人ヨリ逐次輸送到シテ多量輸送計畫 大網至急承度</p>																										

0410